

第4回深澤晟雄の会総会開催される

主な動き

月 日	事業名等	主な内容
6月7日	第3回深澤晟雄の会総会	沢内バーデン 30名出席
7月1日	映画「いのちの山河」西和賀支援会議	4名出席
7月15日	沢内病院感謝デー	高所作業車2台で窓拭きほか
8月16日	資料館に4000人目の入館	東京で深澤晟雄を研究する学生
9月	町議会で当会の助成決定	130万円
10月17日	資料館1周年記念事業	福祉センター 高橋日出男氏他
10月19日	資料館開館1周年	
11月22日	「いのちの灯」記念集会	2名出席
22/2月2日	資料館撮影(～3日)	映画教材のため
3月19日	ボランティアガイド研修(～20日)	山形県鶴岡市 3名参加
4月1日	資料館通常開館	2～3月は予約により開館
5月7日	加藤邦夫先生訪問(インタビュー録音)	仙台徳洲会病院 2名
5月31日	フォトコンテスト終了	
年間	「深澤晟雄の会ニュース」の発行	毎月5日(又は15日)発行
年間	深澤晟雄資料館開館業務	ボランティア対応、冬季は予約開館
年間	定例事務局会議	毎週土曜日に事務所で開催

6月6日午後2時より沢内バーデンで第4回深澤晟雄の会総会が開催され、第1号議案平成21年度事業活動報告並びに収支決算、第2号議案平成22年度事業計画並びに収支予算案が原案通り承認されました。

活動方針

深澤晟雄資料館を核とし、生命尊重の深澤精神を発信する「いのちの館」として全国へ発信することはもとより、22年度はさらに原点に立ち返り地域に目を向け、町民や会員への広報活動を通じて、本会設立の理念や目的達成に向けて研究を重ねてまいります。折しも及川和男氏の「深澤晟雄スタディー」が発刊されました。この中には当時の資料や逸話だけでなく、未来の西和賀を拓くヒントがたくさん記されています。及川氏の協力を得ながら研究を深めたいと思います。また、資料館については経費節減等に努め、管理運営上の財政的基盤の充実を図りながら、常設展の内容充実を図るとともに、生命行政の歴史的節目となる「50年展」を関係団体と連携し公開展示に努めます。



重点目標

- 1 深澤晟雄資料館の管理運営の充実強化
- 2 生命尊重の深澤精神にふれる奉仕活動
 - (1) 「沢内病院感謝デー」の奉仕活動
 病院周辺の草刈りと病院の窓拭き
 6月26日午前9時～12時 病院前集合
 7月24日 " " "
- 3 常設展の充実と特別展(50年展)の開催
 - (1) 常設展の内容充実
 - (2) 老人医療費無料化50年展の展示
- 4 広報活動と組織体制の充実
 - (1) 「深澤晟雄の会ニュース」の発行
 - (2) 会員の拡大と組織運営体制の充実

及川和男氏より新作本寄贈される

命見つめ 心起し

生命村長「深澤晟雄スタディー」

総会に先立ち「村長ありき」の作者 及川和男氏（関市在住）より深澤晟雄資料館の運営資金に役立ててほしいとのことで新作本二〇〇冊 30万円相当が晟雄の会に寄贈されました。また、総会終了後、新発見の晟雄さんの新憲法解説」と題して講演もいただきました。本当にありがとうございました。



槻沢の高橋医久子さんより花壇にお花をいただきました。（毎年いただいております）資料館に来た人だけでなく、病院に来た人の心もなごませてくれます。ありがとうございました。



加藤邦夫先生来館する

6月5日（土）加藤邦夫先生 元沢内病院院長（御一行 宮城県仙台市 映画「いのちの山河」上映実行委員会 の皆さん）56名が資料館を見学されました。胸像の前で佐々木一病院事務長が歓迎の挨拶をした後、太田祖電氏がミニ講演をしました。自らプランを立ててくれました加藤先生には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



資料館だより

来館者ノートより

現在の国会議員も深澤村長の精神をいくらかでも見習って欲しいと思います。

5月4日 奥州市水沢区

沢内に来て、資料館に来てよかったです！

時代を逆行している現代（現在）のもどかしさをあらためて感じてしまいました。

だれでも、いつでも、どこでも大切にされる世の中であるべきだと思います。

6月8日 山形県鶴岡市

5月の入館者数は583人でした

寄付金をいただきました。大切にに使わせていただきます。

仙台市「いのちの山河」上映会実行委員会 の皆さん

福島県小高九条の会の皆さん 佐々木貞雄さん 東京都

広田 廣さん

外山宗平さん 秋田市

わたり福祉会 福島県

坂総合病院友の会 宮城県